

# 課題整理総括表

主任更新-05

利用者名 A 殿

作成日

自立した日常生活の阻害要因 (心身の状態、環境等)		①脳梗塞再発	②脳血管性認知症	③誤嚥性肺炎		
		④右半身不全麻痺	⑤物忘れ、会話がかみ合わない	⑥夫主介護者関節リウマチ		
状況の事実 ※1		現在 ※2		要因※3	改善/維持の可能性※4	備考(状況・支援内容等)
移動	室内移動	自立 (見守り) 一部介助 全介助	① ④	(改善) 維持 悪化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・寝返り・起き上がり・端座位は見守り又は支えが必要</li> <li>・リハビリで右短下肢装具と歩行器により見守り歩行</li> </ul>	
	屋外移動	自立 見守り (一部介助) 全介助	① ④	(改善) 維持 悪化		
食事	食事内容	支障なし (支障あり)	①②③④	(改善) 維持 悪化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・玄関前の段差や玄関の上がり框は一部介助で可能だが不安定、ソファからの立ち上がりはつかまれば出来る</li> <li>・自宅内の移動は周囲につかまりながら可能。見守りあり</li> <li>・浴槽またびは困難、立ち上がりも困難、更衣介助必要</li> <li>・食事摂取は左手でできるが、利き手は右手、時々ムセあり</li> <li>・主食は全粥、副食は一口大、水分はとろみを薄くつける</li> <li>・失禁を気にして水分を取らない傾向があり、促し必要</li> <li>・尿便意はあるが、まれに間に合わず失禁あり、便秘傾向で下剤を屯用で内服</li> <li>・日中は車いすでトイレへ誘導、介助あり、夜間はポータブルトイレで対応</li> <li>・スポンの上げ下げに介助あり</li> <li>・自歯、麻痺側に食物残渣あり声掛け確認必要</li> <li>・洗面は椅子座位で自力で可能</li> <li>・軽度難聴あるが、日常会話ではほぼ支障はない</li> <li>・前日のことを忘れていたり、家族に同じことを繰り返し話すことがある</li> <li>・会話内容の行き違いがある</li> <li>・内服を忘れる事があり、都度手渡し内服確認が必要</li> <li>・入院前は金銭・通帳管理を本人が行なっていたが、入院中は夫が行なっている。</li> <li>・入院中、少額は手持ちあるが使わない</li> <li>・入院前、買い物は夫や娘たちと出掛けしていた。</li> <li>・入院前は、調理・洗濯・掃除は本人が行っていた</li> <li>・自宅内居住スペースに手すりなし</li> <li>・主介護者である夫は関節リウマチがある</li> </ul>	
	食事摂取	自立 (見守り) 一部介助 全介助	①②③④	改善 (維持) 悪化		
	調理	自立 見守り 一部介助 (全介助)	①②④⑥	(改善) 維持 悪化		
排泄	排尿・排便	支障なし (支障あり)	①②④	改善 (維持) 悪化		
	排泄動作	自立 見守り (一部介助) 全介助	①②④⑥	改善 (維持) 悪化		
口腔	口腔衛生	(支障なし) 支障あり	①②④	改善 (維持) 悪化		
	口腔ケア	自立 (見守り) 一部介助 全介助	①②④	改善 (維持) 悪化		
服薬	自立 見守り (一部介助) 全介助	①②④⑤	改善 (維持) 悪化			
入浴	自立 見守り (一部介助) 全介助	①②④⑥	改善 (維持) 悪化			
更衣	自立 見守り (一部介助) 全介助	①②④⑥	改善 (維持) 悪化			
掃除	自立 見守り 一部介助 (全介助)	①②④⑥	改善 (維持) 悪化			
洗濯	自立 見守り 一部介助 (全介助)	①②④⑥	改善 (維持) 悪化			
整理・物品の管理	自立 見守り 一部介助 (全介助)	①②④⑥	改善 (維持) 悪化			
金銭管理	自立 見守り (一部介助) 全介助	①②⑤	改善 (維持) 悪化			
買物	自立 見守り 一部介助 (全介助)	①②④⑤⑥	(改善) 維持 悪化			
コミュニケーション能力	支障なし (支障あり)	①②⑤	(改善) 維持 悪化			
認知	支障なし (支障あり)	①②⑤	(改善) 維持 悪化			
社会との関わり	支障なし (支障あり)	①②④⑤	(改善) 維持 悪化			
褥瘡・皮膚の問題	(支障なし) 支障あり	①④	改善 (維持) 悪化			
行動・心理症状(BPSD)	支障なし (支障あり)	①②④⑤	改善 (維持) 悪化			
介護力(家族関係含む)	支障なし (支障あり)	②④⑤⑥	(改善) 維持 悪化			
居住環境	支障なし (支障あり)	②④⑥	(改善) 維持 悪化			
			改善 維持 悪化			

利用者及び家族の生活に対する意向	見通し ※5	生活全般の解決すべき課題(ニーズ)【案】	※6

※1 本書式は総括表でありアセスメントツールではないため、必ず別に詳細な情報収集・分析を行うこと。なお「状況の事実」の各項目は課題分析標準項目に準拠しているが、必要に応じて追加して差し支えない。  
 ※2 介護支援専門員が収集した客観的事実を記載する。選択肢に○印を記入。  
 ※3 現在の状況が「自立」あるいは「支障なし」以外である場合に、そのような状況をもたらしている要因を、様式上部の「要因」欄から選択し、該当する番号(丸数字)を記入する(複数の番号を記入可)。  
 ※4 今回の認定有効期間における状況の改善/維持/悪化の可能性について、介護支援専門員の判断として選択肢に○印を記入する。

※5 「要因」および「改善/維持の可能性」を踏まえ、要因を解決するための援助内容と、それが提供されることによって見込まれる事後の状況(目標)を記載する。  
 ※6 本計画期間における優先順位を数字で記入。ただし、解決が必要だが本計画期間に取り上げることが困難な課題には「-」印を記入。